その2（家畜人工授精用精液の採取及び処理に関する事項）

種畜	種畜証明書番号	名前	種類及び品種	生年月日	飼養者の住所及び氏名又は名称

採取年月日	採取時刻	採取量	色	臭気	pH	精子数	活力及び生存率	き型率	き釈液及びき釈倍率	凍結後の活力及び生存率※	家畜人工授精用精液証明書番号	精液の譲渡（※）				摘要
												年月日	家畜人工授精用精液証明書番号	譲渡量	譲渡先の住所及び氏名又は名称	
											号から					
											号まで					
											号から					
											号まで					
											号から					
											号まで					
											号から					
											号まで					
											号から					
											号まで					

備考

1 この帳簿には、種畜ごとに作成して家畜人工授精用精液の採取及び処理に関する事項を記載すること。
2 精液を採取し、封を施すことなくその場で雌畜に注入し、又は体外授精を行ったときは、摘要欄にその精液採取に関する証明書（乙）番号を記載すること。
3 獣医師又は家畜人工授精師が種畜の飼養者であって、種付台帳（様式第4号その3）に記載した場合は、この帳簿の記載を要しない。
4 ※印の欄には、精液を凍結処理しない場合は、記載を要しない。
5 （※）印の欄には、精液を採取した獣医師又は家畜人工授精師が精液を譲渡する場合に限り記載する。